

教 育 長 室

令和7年度 予算算特別委員会の総括質問について
(教育長答弁)

総括質問 (12 問)

うかい 雅彦委員 (自民党議員団)

- | | |
|------------------------|-----------|
| 4 国際理解教育の充実に向けた取組について | 【教育人事企画課】 |
| 8 高松中学校の緑地を使った環境学習について | 【教育指導担当】 |

榎本 あゆみ委員 (みなと未来会議)

- | | |
|-------------------------------------|----------|
| 2 子どもたちが健やかに成長できるしあわせな都市を実現する施策について | |
| (1) 心の教育相談・不登校対策事業について | 【教育指導担当】 |
| (2) 標準服について | 【教育指導担当】 |
| (3) 特別支援教育推進について | 【教育指導担当】 |
| (4) 区立学校における保護者会等の開催方法について | 【教育指導担当】 |

根本 ゆう委員 (港区保守系議員団)

- | | |
|-----------------|-----------|
| 2 海外修学旅行の行先について | 【教育人事企画課】 |
|-----------------|-----------|

野本 たつや委員 (公明党議員団)

- | | |
|--------------------------|----------|
| 9 中学生のオンラインでの英会話レッスンについて | 【教育指導担当】 |
|--------------------------|----------|

山野井 つよし委員 (立憲民主党議員団)

- | | |
|----------------------|----------|
| 9 スペシャルニーズアシスタントについて | 【教育指導担当】 |
|----------------------|----------|

福島 宏子委員 (共産党議員団)

- | | |
|----------------------------------|----------|
| 10 都立中央図書館移転後も区立図書館として存続することについて | 【図書文化財課】 |
| 11 旧服部邸の学術調査の実施と保存について | 【図書文化財課】 |
| 12 区立中学校へのクライミングウォールの設置について | 【学校施設担当】 |

令和7年度 予算特別委員会の総括質問について

総括質問(12問)

委員名(会派名)	うかい 雅彦 委員(自民党議員団)
質問項目 【担当課】	4 国際理解教育の充実に向けた取組について 【教育人事企画課】
質問要旨	区の子ども達への国際理解教育へ向けたこれまでの取組やこれからの取組を伺います。
答弁内容	教育委員会では、これまで児童・生徒が日頃から英語や異文化に慣れ親しむ環境を整備し、港区ならではの国際理解教育を充実させてまいりました。 今年度からは新たに、各学校で港区の特色を生かした1校1大使館の取組を進め、近隣の大使館との交流を深めてまいりました。 また、本年1月には、オーストラリア・パース市の中高生の受け入れをモデル事業として実施し、受け入れた学校や家庭では、交流を通して日本のよさを再発見する機会となっております。 来年度、教育委員会は、先端教育担当を設置し、就学前から小中学校までの一貫した国際理解教育の取組を区独自のプログラムとして構築し、国籍を問わず、多文化共生の心を育む国際理解教育をさらに推進してまいります。
質問項目 【担当課】	9 高松中学校の緑地を使った環境学習について 【教育指導担当】
質問要旨	環境課と連携して旧細川邸であった高松宮邸の豊かな自然を区内の子ども達の環境学習の場として役立てていただきたいと考えますが、教育長の考えを伺います。
答弁内容	高松中学校敷地内の由緒ある豊かな自然環境は、区内でも有数の教育的価値が大変高い場所であると考えております。現在は、近隣の保育園や幼稚園の自然観察の場、高松中学校の生徒が、地域住民と協力しながら、杏の栽培や花の植え付けなどの美化活動などを行う場として、活用されております。 教育委員会では、今後、斜面緑地の活用について、関係部門と連携するとともに、近隣の小学校の環境学習での活用を促すことで、高松中学校敷地内の恵まれた自然環境を子どもたちの教育に最大限生かせるように努めてまいります。

委員名(会派名)	榎本 あゆみ 委員(みなと未来会議)
質問項目 【担当課】	2 子どもたちが健やかに成長できる、しあわせな都市を実現する施策について (1)心の教育相談・不登校対策事業について 【教育指導担当】
質問要旨	フリースクールの助成上乗せについては、東京都の助成要件が基準になると考えますが、実態に応じた柔軟な対応をお願いするとともに、区内のフリースクールや居場所づくりに取り組む団体とも意見交換の機会を設け、区内団体の活動が継続できるよう支援をお願いしたいと思うが、教育長の見解を伺います。
答弁内容	教育委員会は、来年度、東京都のフリースクール等利用支援事業助成金に区独自に月額上限2万円を支給してまいります。 こうした助成を進めていく中で、本事業の対象外となる保護者支援については、児童・生徒の状況や保護者の困り感などを丁寧に把握してまいります。 今後、教育委員会では、区独自の支援を契機として、港区の児童・生徒が通う区内外のフリースクールや居場所づくりに取り組む団体との意見交換会の実施を検討してまいります。

質問項目 【担当課】	(2)標準服について 【教育指導担当】
質問要旨	標準服は取り外しが可能な校章のみを設け、それ以外は量販店で購入できるように色の指定のみをするなど、学用品の無償化に含まれない標準服などは子育て家庭の費用負担が軽減されるようするべきです。見解を伺います。
答弁内容	現在、標準服を採用している小・中学校では、児童・生徒や保護者に加え、地域住民などの意見を踏まえて標準服を定めており、そのデザインには、校章と同じく様々な方の願いが込められております。 今後、教育委員会は、学校が標準服を見直す際には、素材や製法の見直しによる価格改定、量販店にある既製品でも対応可能なデザインへの変更などについて、学校運営協議会をはじめ、様々な立場の方からの意見を踏まえ、家庭の費用負担の軽減に努めるよう指導してまいります。 また、標準服等のリユースについて、PTAと連携しながら積極的に取り組むよう、引き続き各学校を指導してまいります。
質問項目 【担当課】	(3)特別支援教育推進について 【教育指導担当】
質問要旨	保護者も安心して通学させられ、子どもたちも自分の能力を発揮しながら健やかな日々を送ることができるようスペシャルニーズアシスタントの質を高める施策について伺います。
答弁内容	教育委員会では、令和7年度から配置するスペシャルニーズアシスタントに対し、支援に必要な内容を学ぶ校内研修や区の研修会への参加を働きかけてまいります。 具体的には、教育委員会主催の児童・生徒理解や読み書き支援などの講演会や研修会にスペシャルニーズアシスタントが参加できるようにし、特別支援に関わる知識や支援方法を学ぶ機会を設けてまいります。 教育委員会では、一人ひとりの児童・生徒の心に寄り添いつつ、丁寧に支援を行うことができるよう、スペシャルニーズアシスタントの質を高めてまいります。
質問項目 【担当課】	(4)区立学校における保護者会等の開催方法について 【教育指導担当】
質問要旨	小・中学校の保護者への説明会などは、すべてオンライン配信とオンデマンド配信を実施し、共働き家庭も子どもの成長に積極的に関与できる環境を整えるべきです。教育長の見解を伺います。
答弁内容	各小中学校では、保護者説明会の開催に当たり、対面で実施する意義を踏まえつつ、オンライン実施や土曜日開催など、保護者が参加しやすい工夫をしております。 オンラインやオンデマンドの配信は、その開催に対応する人員が必要となることから、来年度拡充するICT支援員を活用することで、実施する学校を全校に拡大していく予定です。 引き続き、教育委員会では、教職員の働き方改革の観点を踏まえつつ、より多くの保護者に説明が適切に伝わる開催方法を工夫するよう指導してまいります。

委員名(会派名)	根本 ゆう 委員(港区保守系議員団)
質問項目 【担当課】	2 海外修学旅行について 【教育人事企画課】
質問要旨	今後も海外修学旅行先として、シンガポールありきではなく、他国も調査・研究を進めていただきたいのですが、今後の展望について見解を伺います。
答弁内容	海外修学旅行の実施にあたっては、目的の実現性や渡航時間、治安面など様々な視点での検討を重ね、行先をシンガポールに決定しております。 初回となる今年度の海外修学旅行において、英語学習への意欲の向上、異文化理解の深まりなど、目的に応じた成果を確認することができたことから、プログラム内容を充実・改善し、来年度もシンガポールで実施する予定です。 今後、教育委員会は、今年度、来年度の成果と課題を検証する中で、プログラム内容に加え、行先についても中長期的な視点で検討してまいります。

委員名(会派名)	野本 たつや 委員(公明党議員団)
質問項目 【担当課】	9 中学生のオンラインでの英会話レッスンについて 【教育人事企画課】
質問要旨	中学生のオンラインでの英会話レッスンの利用を促進するための取組について、教育長に伺います。
答弁内容	各中学校では、3年生を対象に、都立高校受験のスピーキングテスト対策として、放課後英会話教室を実施しております。 来年度は、オンラインで自宅からの受講も可能とすることで、より多くの生徒が参加できるようにするとともに、対象学年の拡大やテスト対策以外の実践的な英会話などレッスン内容についても検討してまいります。 また、英語教材アプリの活用やオンラインで諸外国と英語を使って交流する取組などを充実させ、生徒が一層英語力を高められるよう努めてまいります。

委員名(会派名)	山野井 つよし 委員(立憲民主党議員団)
質問項目 【担当課】	8 スペシャルニーズアシスタントについて 【教育指導担当】
質問要旨	スペシャルニーズアシスタントと特別支援教室の連携を通して、児童・生徒のニーズに合ったきめ細やかな対応をしていただきたいと思います。教育長の考えを伺います。
答弁内容	来年度、各学校に配置予定のスペシャルニーズアシスタントは、これまで以上に、特別支援教室の教員と緊密に連携し、児童・生徒一人ひとりのニーズに応じた支援をしてまいります。 具体的には、校内の特別支援教育に関する会議で、スペシャルニーズアシスタントと教員との間で、支援方法について理解を深めるよう教育委員会が各学校を指導していく予定です。

委員名(会派名)	福島 宏子 委員(共産党議員団)
質問項目 【担当課】	10 都立中央図書館移転後も区立図書館として存続することについて 【図書文化財課】
質問要旨	都立中央図書館の建物を無償で譲ってもらい、リファイニングし、再生して区立図書館としての整備を検討すること。答弁を求めます。
答弁内容	区立図書館は、平成3年に策定された港区基本計画において、概ね徒歩10分以内、半径800メートル程度に、6館の設置を目標とし、平成8年7月に港南図書館を開設したことで、目標を達成しております。その後、高輪図書館分室、台場図書館の開設や、郷土歴史館、青山生涯学習館、男女平等参画センターを連携施設とするなど区民が利用しやすい図書館サービスを提供しております。 都立中央図書館移転後に、新たな区立図書館を設置することは予定しておりませんが、引き続き、ブックポストの増設や本の宅配サービス、電子書籍所蔵タイトル数の増加など、区立図書館のサービスを充実してまいります。
質問項目 【担当課】	11 旧服部邸の学術調査の実施と保存について 【図書文化財課】
質問要旨	服部邸について、早急に学術調査ができるように持ち主をお願いすること。また、調査を待たなければわかりませんが、文化的な価値の高い建築物であることは間違いありません。保存についてお願いすること。答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、旧服部邸を取得した事業者と、建物の現況調査と保存について協議を継続して実施しております。 引き続き事業者に対し、建物の現況調査と保存について働きかけてまいります。
質問項目 【担当課】	12 区立中学校へのクライミングウォールの設置について 【学校施設担当】
質問要旨	中学校にもクライミングウォールを設置を進めること。答弁を求めます。
答弁内容	教育委員会では、子どもたちの体力向上や運動の機会を確保するため、令和4年度までに、スポーツクライミングの中で、比較的狭い場所でも全身運動が可能なボルダリング設備を区立の小学校と幼稚園の全てに設置し、運動に親しめる環境を整備してまいりました。 この取組を中学校に繋げていくため、令和4年度の学校提案制度により提案のあった高松中学校に、より本格的に楽しめる規模のボルダリング設備を今月4日に設置いたしました。 今後は、生徒が体育の授業や休み時間、部活動の基礎トレーニングとして利用することに加え、地域での利用や子どもたちの競技会の開催についても検討してまいります。